# 困ったときは

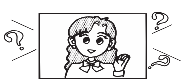
# 故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。
それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

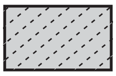
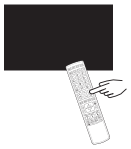
> ⚠ **警告**
> お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

> ⚠ **注意**
> アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

## 全般について

| このようなときは… | | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|
| **映像が出ない<br>音も出ない**<br> | スタンバイランプが消えている場合 | ①電源コードが抜けている。<br>②電源ブレーカーが落ちている。 | ①電源コードの挿入を確認してください。<br>②電源ブレーカーを確認してください。 | 50 |
| | 液晶モニターの受像ランプが橙色の場合 | ビデオ入力のパワーセーブ状態です。 | ①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。<br>②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。 | 273 |
| | 液晶モニターの受像ランプが緑色で、Woooステーションの受像ランプが青色の場合 | ①選択した入力端子に何も接続されていない。<br>② Woooステーションとモニターとの接続ケーブルが外れている。 | ①入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。<br>②接続ケーブルを確認して、一度電源を「切」/「入」してください。 | 57～64<br>130<br>37 |
| **映像が出ない<br>（音は出る）**<br> | | ①テレビ内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。<br>②選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。） | ①テレビの電源を切って、十分に冷やしてから（10分程度放置）、再度電源を入れてください。<br>※テレビ背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。<br>②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。 | — |
| **音が出ない<br>（映像は出る）**<br> | | ①音量調節が0になっている。<br>②消音ボタンを押している。<br>③無信号チャンネル、弱電界チャンネルまたはゴースト妨害が大きいチャンネルを受信したときのみ音が出ない場合は、無信号音声ミュートが働きます。（アナログ放送）<br>④ヘッドホンプラグが差し込まれている。（ヘッドホンモード「1」のとき）<br>⑤選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。） | ①音量ボタン（∧）を押してみてください。<br>②もう一度消音ボタンを押してみてください。<br>③チャンネルを確認してください。<br>④ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。<br>⑤選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。 | 74<br>83<br>182 |

## 全般について（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 外部機器の映像が乱れる  | 外部機器との接続時、D 端子ピンケーブルを使用している。 | メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」の設定を「しない」にしてください。 | 57 185 |
| リモコンでテレビが操作できない  | ①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。<br>②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。<br>※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。199<br>③ Wooo ステーションとモニターとの接続ケーブルが外れている。 | ①乾電池を正しく入れてください。<br>②乾電池を新しいものに交換してください。<br>③接続ケーブルを確認して、一度電源を「切」/「入」してください。 | 39<br>37 |
| リモコンの選局ボタンなどを操作すると「操作できません」メッセージが出る | ①モニター単体動作モードになっている。<br>② Wooo ステーションとモニターとの接続ケーブルが外れているなどで正しく認識されていない。 | ①テレビ動作モードに戻してください。<br>②接続ケーブルを確認して、一度電源を「切」/「入」してください。 | 134<br>37 |
| 電源を「入」にすると、「Wooo ステーションとの接続を確認してください」メッセージが出る。 | Wooo ステーションとモニターとの接続ケーブルが外れているなどで正しく認識されていない。 | 接続ケーブルを確認して、一度電源を「切」/「入」してください。 | 37 |
| 勝手に電源が切れる | ①パワーセーブ、無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。<br>②テレビ内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。 | ①低消費電力機能の設定を確認してください。<br>②テレビの電源を切って、十分に冷やしてから（10 分程度放置）、再度電源を入れてください。<br>※テレビ背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。 | 194 |
| ラジオに雑音がはいる | 近くでラジオを使用しますと、雑音がはいる場合があります。テレビより十分に離してご使用ください。 | | — |
| 電源を切ってある ( スタンバイランプが赤色で点灯している ) のに、突然「カチッ」「ヒューン」と音がする。 | 本機では、リモコンで電源を「切」にしていても下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「カチッ」というスイッチ音がしたり、「ヒューン」というハードディスク（HDD/iVDR) が起動する音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。<br>●高速起動を設定しているとき 201<br>●ダウンロードしているとき 226<br>●有料放送の契約状況などの情報を取得するとき<br>●番組情報を取得するとき<br>●予約録画の開始時刻が 6 分以内にあるとき<br>●時刻を自動的に修正するとき | | — |

# 故障かな？と思ったら

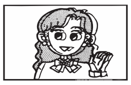
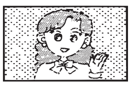
## 全般について（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 液晶モニターから「ジー」と音がする | ご使用中に、液晶パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。<br>テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。 | | — |
| Wooo ステーションの後面から「ブーン」や「カリカリ」と音がする | Wooo ステーション本体内部のファンモーターやハードディスク（HDD/iVDR）が動作する音で、故障ではありません。 | | — |
| 液晶モニター /Wooo ステーションの上部および背面が熱い | モニター /Wooo ステーションは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありません。 | | — |
| 電話機にノイズ（雑音）が入る | 一部の電話器やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 | モジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 | — |
| 液晶モニターの表面温度が高い | 液晶モニターは液晶パネルに内蔵された蛍光灯を点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。 | | — |
| 画面上に周囲と異なる点（※）がある<br>※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など | 液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。 | | — |
| 映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする | テレビの省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分（白）が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。 | | — |
| 「ピシッ」と音がする | 冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 | | — |
| 映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える | 静止画（画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。 | | — |
| テレビの電源を入れたあと、約 1 分間くらいリモコン操作を受け付けにくい | ハードディスク（HDD/iVDR）の準備中のために、メニュー表示などのリモコン操作が受け付けにくい場合がありますが、故障ではありません。 | | — |
| テレビの電源を入れたあと、約 1 分くらいの間に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出る | ハードディスク（HDD/iVDR）の準備中のために、画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）がまれに出る場合がありますが、故障ではありません。 | | — |
| ●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。<br>● CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。<br>●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。 | これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、映像クリエーションを「切」でご覧ください。 | | 181 |

## 全般について（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる | 電源を入れてから、映像・音声が出るまでに 15 秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。<br>本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。 | | — |
| 映像設定の操作ができない | メニューの「映像特殊設定」を「しない」に設定してください。 | | 203 |
| すべての操作ボタンを受け付けない | Wooo ステーション本体の電源ボタンを 5 秒以上押して、スタンバイ / 受像ランプが赤になってから再度電源ボタンを押してください。 | | 24 |
| 電源が「切」になり、Wooo ステーションのスタンバイ / 受像ランプ（赤）が点滅している | ほこりの付着などにより Wooo ステーション内部のファンモーターが停止している。 | お買い求めの販売店にご相談ください。 | — |

## 地上アナログ放送のとき（VHF・UHF）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| カラー番組のときに色が出ない  | 色の濃さの設定が－ ( 淡 ) 側いっぱいになっている。 | 映像設定で色の濃さを選択し、＋にしてみてください。 | 179 |
| 画像が 2 重 3 重に映る ( ゴースト )  | 近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。 | ①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。<br>②アンテナの向きがずれていないかお調べください。 | — |
| ●雪が降っているような画面になりハッキリしない ( スノーノイズ )<br>●「アンテナ・受信設定を確認して下さい」と表示がでる  | アンテナの向きが正しくない。 | アンテナの向きがずれていないかお調べください。 | 40 |
| | アンテナ線がはずれている。 | セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。 | 40 |
| | 受信設定が合っていない。 | ①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。<br>②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。 | 207<br>214 |
| | チャンネルの微調が合っていない。 | 電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。 | 215 |
| | 放送局から放送されていない。 | 放送されていない CH や深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。 | — |

# 故障かな？と思ったら

## デジタル放送のとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| (BS､110度CSデジタル放送のとき)<br>●映像や音声が出ない、または時々出なくなる<br>●映像が時々静止する<br>●画面に四角のノイズ ( ブロックノイズ ) が出たり、途切れたりする | ① BS/CS アンテナの向きがずれている。<br>②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。 | ①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。<br>②天候が回復すると元に戻ります。 | 223 |
| (BS､110度CSデジタル放送のとき)<br>110 度 CS デジタル放送が受信できない | ●アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない。<br>●アンテナ線やブースター、分配器が 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 | アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110 度 CS デジタル放送に対応したものを使用してください。 | 42 |
| (BS､110度 CS デジタル放送のとき)<br>特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる | 本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。 | アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。 | 42 |
| (BS､110度CSデジタル放送のとき)<br>急に画質や音質が少し悪くなった | 降雨対応放送になっている。 | 雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。 | — |
| (BS､110度CSデジタル放送のとき)<br>有料放送の視聴ができない | ① B-CAS カードが正しく挿入されていない。<br>②有料放送を視聴するための手続きがされていない。 | ① B-CAS カードを正しく挿入してください。<br>②視聴手続きを行ってください。 | 43 |
| (地上デジタル放送のとき)<br>●映像や音声が出ない、または時々出なくなる<br>●映像が時々静止する<br>●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする | ①UHFアンテナの向きがずれている。<br>② UHF アンテナが地上デジタル放送に対応していない。(特定チャンネル対応の場合など)<br>③●ブースターの調整が適切になっていない。<br>●放送局の送出出力が変化した。 | ①「チャンネルの合わせかた（地域名)」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。<br>②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応する UHF アンテナを使用してください。<br>③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 | 218<br>40<br>31 273 |
| | ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた ( 地域名 )」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。 | | 218 |

## デジタル放送のとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| （地上デジタル放送のとき）<br>地上デジタル放送が受信できない | 地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。 | お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。 | 31 273 |
| | ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた ( 地域名 )」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。 | | 218 |
| （地上デジタル放送のとき）<br>視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない | ①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。<br>②深夜に予約録画を実行している、または深夜に AC 電源プラグを抜いている。 | ①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。<br>②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜 1：30 に自動的に取得します。この時間に予約録画を実行したり AC 電源プラグを抜いていると情報を取得できません。 | 77 |
| 予約が実行されない | ①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった。<br>②予約録画実行時に HDD（または iVDR）の残量がなかった。<br>③「視聴予約」で予約して、電源がオフになっている。 | ①録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切ってください。<br>②録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。<br>③「視聴予約」で予約した場合は、電源オフにしていると予約が実行されません。 | 94 |
| 字幕が出ない | ①メニュー画面などが表示されている。<br>②字幕のある番組を選局していない。 | ①メニューや操作画面を消してください。<br>②番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。 | 84 |
| 本機から通信を行うと電話器やファクシミリに呼び出し音が鳴る | 一部の電話器やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 | モジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器（パソコン対応）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 | — |
| 電話器にノイズ（雑音）が入る | 一部の電話器やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 | 市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 | — |

# 故障かな？と思ったら

## デジタル放送のとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| ダウンロードを行なったら、受信できなくなった | ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。 | | — |
| ●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない<br>●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない | Wooo ステーション本体の電源ボタンを 5 秒以上押してスタンバイ / 受像ランプが赤になってから再度電源ボタンを押してください。 | | 24 |

## HDMI 対応機器を接続のとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 映像が出ない、乱れる | ① HDMI ケーブルの接続を確認してください。<br>②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。<br>③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。<br>④接続機器の設定を対応信号にしてください。 | | 58 |
| Wooo リンクが動作しない、正しく動作しない | ① Wooo リンク対応機器を接続してください。<br>② Wooo リンク設定を確認してください。<br>③ Wooo リンク対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。Wooo リンク設定を再設定してください。<br>④ Wooo リンク対応機器側の設定を確認してください。<br>（詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください） | | 59<br>70<br>70 |

## HDD/iVDR 操作のとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 録画ができない | ① HDD（または iVDR）の空き容量が足りない。<br>②他の番組を録画中である。<br>③録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。<br>④録画が禁止された番組を録画しようとした。<br>⑤ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとした。 | ①不要な録画済み番組を消去してください。<br>②他の番組の録画が終了もしくは中止してから録画してください。<br>③不要な録画済み番組を消去してください。<br>④録画が禁止されている番組は録画できません。<br>⑤ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。<br>⑥録画済の番組は全て消去されますが、「HDD（または iVDR）初期化」を行なってから動作を確認してください。 | 119<br>88<br>88 119<br>90<br>89<br>236 |
| 録画が途中で止まる | ① HDD（または iVDR）の空き容量が足りない。<br>②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。<br>③途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。<br>④録画中に電源プラグ抜けや停電があった。 | ①不要な録画済み番組を消去してください。<br>②不要な録画済み番組を消去してください。<br>③録画が禁止されている番組は録画できません。 | 119<br>119<br>90 |
| 録画予約登録ができない | ① HDD（または iVDR）の空き容量が足りない。<br>②未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。 | ①不要な録画済み番組を消去してください。<br>②未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。 | 119<br>90 |
| 録画停止ができない | 予約録画中に「停止」ボタンによる録画停止をしようとした。 | メニューの「予約録画停止」を選択、決定してください。 | 26 94<br>97 |
| 再生できない | 録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。 | 正常に録画できなかった番組は再生できません。 | 89 |

## HDD/iVDR 操作のとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある | 以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。<br>●元の映像にブロックノイズがある場合<br>●天候などにより、受信環境が悪化した場合<br>●画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合<br>●内蔵 HDD（または iVDR）の物理エラーによる場合<br>( 録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、内蔵 HDD（または iVDR）の故障の場合があります。そのような場合は、当社お客様相談窓口までご相談ください) | | — |
| 録画済みの番組を消去できない | 削除ロックされている録画済み番組を消去しようとした。 | 削除ロックされている録画済み番組を消去する場合は、削除ロックを解除してから消去してください。 | 119 |
| 全番組削除ができない | ①全番組削除操作をしたが、削除ロックされている録画済み番組が残っている。<br>②全番組削除の項目がグレー文字になっていて操作できない。 | ①録画番組一覧表示などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。<br>② 15 分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。予約が終了してから削除してください。または、番組単位で削除してください。 | 119 120 |
| 録画した番組が消えた、または何も録画されていない | ①予約登録が更新録画となっていた。<br>②予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。<br>③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。 | ①消去したくない番組は、削除ロックしてください。<br>または更新録画を解除してから録画してください。<br>②正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。放送状況を確認してみてください。<br>③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。<br>**※消えた番組は補償されません。** | 119<br>96<br>89<br>21 |
| 録画した番組が全て消えた | 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。 | 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたり、録画や再生ができなくなることがあります。<br>**※消えた番組は補償されません。** | 21 |
| メニュー、番組表、録画番組などの画面表示動作が遅いときがある | 録画中などでテレビの内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなることがありますが、故障ではありません。 | | 89 |

# 故障かな？と思ったら

## インターネット（ブラウザ）のとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| **ネットボタンを押すとエラーが表示される** | 「接続に失敗しましたLAN ケーブルの接続を再確認してください（コード：V010）」 | メッセージが表示された場合は、LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 | 46 |
| | 「DNS が設定されていません」 | メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。<br>● LAN ケーブルが正しく接続されているか<br>● ISP 設定メニューの設定が正しいか<br>●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか | 46 |
| | 「接続できません　TCP で接続エラーが発生しました」 | メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。<br>● LAN ケーブルが正しく接続されているか<br>●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか | 46 |
| | 「ネットワーク起動中です　しばらくお待ちください」 | 電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。 | − |
| **起動時の画面が変わってしまった** | ホームページ設定を変更した | お買い上げ時の Wooonet に戻すには、URL「https://hitachi.tv/」と入力し Wooonet の画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページ設定」を行ってください。 | 139 |
| **ホームページが見えない** | インターネットに接続できる環境になっていない | 「LAN インターフェースと接続する」を参考に、LAN の接続を行ってください。<br>パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されている LAN ケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。 | 45 |
| | アドレスを間違えている | ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。 | 142 |
| | プロキシの設定をしている | サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。 | 147 |
| | アドレスが変わっていた | インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。 | − |
| | 画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない | ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。<br>読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。 | − |
| **アクトビラ初期登録ができない（アクトビラに初回接続ができない）** | 「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない | ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインター：ON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。<br>アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。 | 150 |
| | 初期登録で郵便番号などの入力ができない | 郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。<br>入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。 | 150 |
| | 時刻設定がされていない | 時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。 | 235 |

## インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 開いたページの表示がおかしい | 画面の一部が表示されない<br>文字の一部が表示されない | 機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。 | － |
| | 画面が正しく表示されない | PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。 | － |
| | 文字化けしている | ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。 | 147 |
| | 画像が表示されない | ブラウザメニューの「詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。 | 148 |
| | ホームページの音声・音楽が聞こえない | 本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。<br>アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。 | － |
| | ホームページの写真が表示できない | 本機では、BMP ファイルの表示に対応しておりません。<br>（JPEG ファイルの表示には対応しています。） | － |
| | ホームページの動画が再生できない | 本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。 | － |
| | ホームページの動作がおかしい | ブラウザメニューの「詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。 | 148 |
| | ホームページのレイアウトがおかしい | ブラウザメニューの「詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。 | 148 |
| | フォーカスの移動場所がおかしい | PC 向けに作られたサイトでは、フォーカスの位置がずれる場合があります。 | － |
| ページの表示ができない<br>ページの表示がおかしい<br>ページの表示が遅い | プロキシを使っている | ブラウザメニューの「プロキシ」の「プロキシを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。<br>「プロキシ」メニューは通常変更する必要はありません。 | 147<br>248 |
| ページ上の操作が出来ない | 入力ボックスに文字を入力することができない | 入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。 | 125 |
| | フォーカスを思ったところに移動できない<br>意図した画面上のボタンを選択できない | ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。 | 146 |
| | ファイルのダウンロードができない | 本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。 | － |
| | PDF（電子文書）が表示できない | 本機では、PDF に対応しておりません。 | － |
| 次のページが表示されない | リンクを選択したが表示できない | ブラウザメニューの「詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。<br>「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。 | 148 |
| | アドレスが変わっていた | インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。 | － |
| | 画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない | ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。<br>読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。 | － |

# 故障かな？と思ったら

## インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 通知メッセージが毎回表示される | 「このページは保護されています。情報は暗号化されて送受信されます。」と表示される | 通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。 | － |
| | 「Cookie を受信しますか？」と表示される | 通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。 | － |
| | 「HTTP レスポンスの受信中にタイムアウトしました。」と表示される | ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。 | － |
| | 「ページの安全性を確認できません。ルート CA 証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される | 時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。 | 235 |
| | 「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される | 時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。 | 235 |
| お気に入りの登録ができない | お気に入り登録数の上限(100 件) になってしまった | お気に入りを削除して、登録数を 100 件以下にしてください。 | 145 |
| 個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい） | 本機が記憶している情報を消したい（アクトビラ、Wooonet） | 「インターネットの初期化について」に従い、ブラウザの初期化を実施してください。 | 237 |
| テレビ機能と一緒に使えない | ブラウザと放送番組および再生番組との２画面ができない | 本機ではブラウザと放送番組および再生番組との２画面機能は対応しておりません。 | － |
| 映像コンテンツ全体の時間がおかしい | 映像コンテンツ全体の時間が間違っている | 映像コンテンツ全体の時間が間違っておりますが、そのまま視聴することは可能です。 | － |
| 画面サイズより大きな写真を見たい | 写真全体を見ることができない | 画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。 | － |
| インターネットのコンテンツ購入 | インターネットでダウンロードコンテンツを購入する | インターネットでお買い物をする際には以下にご注意ください。<br>●本機では動画や画像を保存（ダウンロード）することはできません。<br>●本機ではＥメール機能をサポートしていません。購入の際にメールアドレスの入力が必要な場合はご注意ください。 | － |
| 映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない | 再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない | アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。<br>その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。 | 152 |
| いつの間にか表示履歴が削除されている | アクトビラ ビデオ・フル終了後にブラウザの表示履歴が削除されている | 全画面プレイヤー起動後は、ブラウザの表示履歴は削除される仕様となっています。 | 144 |

## AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 本機がサーバーとしてみつからない | 本機のサーバー機能が動作していない | メニューでサーバー機能を動作させてください。 | 158 |
| | サーバー機能「入 (WOL 入 )」「入 (WOL 切 )」の状態で、配信を含む全ての動作終了から 20 分以上経過しており、サーバーが停止している | スタンバイ中は動作しません。サーバー機能の設定を「入 ( 常時 )」とするか、サーバー機能「入 (WOL 入 )」「入 (WOL 切 )」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する 20 分以内にサーバーへアクセスしてください。 | 159 |
| | 本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない | セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様にしています。 | ― |
| | 無線 LAN や PLC などを経由して接続している | 無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ ( 電子レンジや掃除機等 ) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN 又は PLC の取扱説明書をご覧ください。 | ― |
| | 家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした | AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。宅内ネットワークの範囲でご利用ください。 | ― |
| | ISP 設定中 | ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。 | 159 |
| 本機の録画番組が見つからない | 本機の「公開先機器設定」は累計で１４台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレーヤーを認識しません。 | 設定メニューでサーバー機能の「公開先機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレーヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレーヤーからサーバーにアクセスしてください。 | 161 |
| | サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されていない。 | サーバーの公開先機器設定に、プレーヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。 | 161 |
| | サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。 | サーバーの公開先機器設定内の、プレーヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。 | 161 |
| | アナログ放送 ( 外部入力からの録画含む ) しか録画していない | 本機で録画したアナログ放送番組（外部入力からの録画を含む）はサーバー機能を動作させても配信しません。 | 158 |
| | 番組録画中 | 録画中の番組は、配信できません。 | ― |
| | 録画直後 | プレーヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。 | ― |

# 故障かな？と思ったら

## AV ネットワーク：本機がサーバーのとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| **サムネイルの絵が出ない** | プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある | ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。 | − |
| **録画番組を選択しても再生できない** | 再生機器が DTCP-IP に対応していない | 本機で録画した番組は DTCP-IP で配信します。DTCP-IP に対応した再生機器をお使いください。 | 158 |
| | 【配信不可】と表示されている | 録画したアナログ放送番組や外部入力から録画した番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。 | 158 |
| | 異常な状態となった録画番組 | 異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。 | − |
| | 他のプレーヤーに配信中 | 他のプレーヤーに配信中の場合は、録画番組を再生できません。 | 158 |
| **再生がおかしい** | コマ落ちする | 本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。 | 158 |
| | 再生が突然終了する | サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。 | 159 |
| **WOL（Wake On LAN）で起動しない** | MAC アドレスが間違っている | WOL 起動用のパソコンのソフトウェア等で指定する MAC アドレスに、本機の MAC アドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。 | 158 |
| | 起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている | 起動してからサーバー機能が動作するまでしばらく時間がかかります。再度サーバーにアクセスしてください。 | 159 |

## AV ネットワーク：本機で再生するとき

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| AV ネットワークが起動できない | 本機の電源を入れた直後の場合 | 本機の電源を入れた直後は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。 | − |
| | ISP 設定を変更した | 本機で ISP 設定を変更した直後では、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。 | 163 |
| | 録画準備中の場合 | 本機で録画予約をしていて、録画開始時刻近くになり録画準備中になった際は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。 | − |
| | 録画番組再生中の場合 | 本機で録画番組を再生している際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、録画番組再生を停止後、ご利用ください。 | 163 |
| | 2 画面機能を利用している | 本機で 2 画面表示機能を利用している際には、Wooo リンクメニューや AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、2 画面機能を停止後、ご利用ください。 | 163 |
| | ネット機能を利用している | 本機でインターネット機能を利用している際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。 | 163 |
| | ダビングやムーブを行っている | 本機でダビングやムーブなどを行っている際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。ダビングやムーブを終了してからご利用ください。 | 163 |
| サーバーがみつからない | LAN ケーブルが接続されていない | 本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。<br>ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。 | 156 |
| | サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない | サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | − |
| | DHCP サーバーが無い場合 | DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。 | − |
| | IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している | 本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」−「初期設定」−「通信設定」−「ISP 設定」メニューで確認できます。 | 231 |

# 故障かな？と思ったら

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
| --- | --- | --- | --- |
| サーバーがみつからない | サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない | サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。 | 231 |
| | サーバー側の電源が入っていない | サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。 | − |
| | サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因 | パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。 | − |
| | サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない | サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。 | − |
| | サーバー機器が複数ある | サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。<br>また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。 | 164 |
| | 無線 LAN や PLC などを経由して接続している | 無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。 | − |
| | 家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした | AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。宅内ネットワークの範囲でご利用ください。 | 157 |

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 再生データが見つからない | サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない | サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。 | 162 |
| | フォルダ階層が深い／フォルダのパス名称が長い | 選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。 | 164 |
| | サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した | サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。<br>サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。 | ー |
| | サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている | サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。 | ー |
| | フォルダ名がサーバーと違う | サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | ー |
| | 同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される | サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。<br>サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | ー |
| | 一覧の取得に時間が掛かる／一覧が取得できない | サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。<br>サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | ー |
| | ファイル名がサーバーと違う | サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | ー |
| | ファイルの拡張子がない | DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。 | ー |
| | 本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない | 本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機の AV ネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。 | ー |

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| **既に無いはずの再生データが表示される** | 既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される | サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。<br>詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | − |
| **サムネイルがおかしい** | サムネイルが表示されない | 本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音声ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。 | − |
| | 写真のサムネイルがグレーになっている | 本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | − |
| | サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある | 本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。<br>サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。 | 162 |
| **再生ができない** | 本機で再生できないファイルを選択した | 本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。<br>サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | 162 |
| | 本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない | サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | 168 |
| | 著作権保護の掛かったファイルを選択した | 著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 機能に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。 | 162 |
| | ファイルの再生が開始されない | ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。 | − |

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 再生がおかしい | 映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる | 地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。<br>有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。<br>また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。 | — |
| | 早送り・早戻しができない | サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。<br>また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。<br>本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音声ファイルの早送りや早戻しには対応していません。 | 174 |
| | 早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる | 映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。<br>ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。 | — |
| | 背景画面が真黒で表示される | 音声ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「黒画面を表示」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。<br>また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力で入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。 | 175 |
| | 背景画面の TV 映像の番組を変更できない | 音声ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。 | 175 |
| | 写真が小さく表示される | 静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。 | — |

# 故障かな？と思ったら

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 再生がおかしい | スライドショー再生中に音が鳴らない | スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音声ファイルを事前に登録する必要があります。<br>音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。<br>また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音声ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。 | 172 |
| | 再生・表示する順番がおかしい | 音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。 | － |
| | 音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される | 音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。<br>しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。 | － |
| | 静止画の回転ができない | スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。 | － |
| | 一時停止や静止していたら勝手に再生が再開された | 本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合や、スライドショー再生中に静止を行った場合、１分経過すると自動的に再生を再開します。 | 174 |
| 再生が勝手に終了した | テレビ番組の視聴予約時間になった | 視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。 | 166 |
| | ネットワークやサーバー機器との接続が切断した | LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。 | － |
| | ネットワーク状態が混雑している場合 | 接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 | － |
| | 静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した | 本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを３分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。 | － |

## AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
| --- | --- | --- | --- |
| 再生が勝手に終了した | 再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された | DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 | ー |
| | 一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した | 映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。 | ー |
| ファイルのムーブやダビングができない | サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない | 本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の内蔵 HDD や iVDR、SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。 | ー |
| ファイルを保存できない | サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない | 本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。 | ー |
| 詳細情報が取得できない | 詳細説明または番組説明を表示できない | 詳細情報を表示できるのは映像、音声だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音声、静止画以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。 | 175 |
| | 詳細説明または番組説明を表示しても詳細情報がない | 詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。 | 175 |
| 画面表示が利用できない | 画面表示が利用できない | 静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。 | 175 |
| 表示される文字がおかしい | 一覧などで表示される文字がおかしい<br>または、表示されない | サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。<br>詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。<br>このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。 | 165 |

# メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

## 全般について

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| IC カードを正しく挿入してください | B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードの挿入」 43 をご覧になり確認してください。 |
| 放送チャンネルではないため、視聴できません<br>コード：E200 | このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。 |
| 降雨対応放送を受信中<br>コード：E201 | 雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。 |
| 受信レベルが低下しています<br>コード：E201 | ・一時的に電波が弱くなっている。<br>・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」 42 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」 223 をご覧になり確認してください。 |
| アンテナ接続か放送電波に不具合があるため<br>現在、ご覧になれません<br>コード：E202 | ・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」 42 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」 223 をご覧になり確認してください。<br>・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。<br>・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。 |
| 現在、この放送は休止しています<br>コード：E203 | 選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。 |
| このチャンネルはありません<br>コード：E204 | 選局したチャンネルでは、放送が行われていません。 |
| チャンネル登録されていません | |
| コンバーター電源の保護が働いています<br>電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください<br>コード：E209 | アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CS アンテナの接続」 42 をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。 |
| このチャンネルはご覧になれません<br>コード：E210 | 本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。 |
| この IC カードは使用できません<br>正しい IC カードを挿入してください<br>コード：EC01 | B-CAS カード以外の IC カードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CAS カードを正しく挿入してください。 |
| 電話回線の接続をご確認のうえ<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：8109 | 電話回線の接続と設定を確認してください。 |
| このチャンネルはご契約されていません<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：＊＊＊＊ | ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 |
| 契約期限が切れています<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：＊＊＊＊ | ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 |
| このチャンネルはご覧になれません<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：＊＊＊＊ | ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 |
| IC カードの交換が必要です<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：＊＊＊＊ | B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 |
| この IC カードは使用できません<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ<br>ご連絡ください<br>コード：＊＊＊＊ | B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 |

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

## HDD/iVDR 操作のとき

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| HDD（または iVDR）容量がいっぱいです | HDD（または iVDR）の空き容量がなくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。 |
| HDD（または iVDR）容量がいっぱいです<br>録画を停止しました | 録画中にHDD(またはiVDR)の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を消去してください。 |
| HDD（または iVDR）容量が少なくなっています | HDD(またはiVDR)の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。 |
| 録画時間が 10 時間をこえましたので<br>録画を停止しました | 連続 10 時間以上録画をしようとした。1 回の録画時間は 9 時間 59 分までにしてください。 89 |
| HDD（または iVDR）容量が足りません | 不要な録画済み番組を消去して、HDD（または iVDR）容量を確保してください。 |
| 録画中は操作できません | アナログ放送を録画中に、他のアナログ放送チャンネルを選局操作などをした。アナログ放送を録画中は、他のアナログ放送チャンネルを選局できません。 |
| 再生中は操作できません | 再生中に選局操作などをした。再生中は選局操作はできません。 |
| ダビング中です | ダビング中はその操作はできません。 |
| 移動中です<br>停止はできません | 移動処理中はその操作はできません。 |
| ダビングを中止しました | ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、ダビングの手順 112 にもとづいて、再度、ダビング操作を行ってください。 |
| 移動を中止しました | 移動処理中止の操作により、移動処理を中止した。 |
| 番組数が最大になりました<br>番組を削除してください | 録画済み番組数が上限（999）になりました。不要な録画済み番組を消去してください。<br>89、119 |
| 番組がコピーガードされています<br>録画できません | コピーガードがかかっている番組を録画しようとした 。コピーガードのかかっている番組は録画できません。 |
| HDD（または iVDR）の準備中です<br>しばらくお待ちください | HDD（または iVDR）の立ち上げ中、または HDD（または iVDR）が省電力モードに入っているときに HDD（または iVDR）をアクセスする操作をした。<br>しばらく待ってから操作を行ってください。 |
| HDD（または iVDR）の初期化中です<br>しばらくお待ちください | HDD（または iVDR）の初期化を行った。<br>メッセージが消えてから操作してください。 |
| HDD（または iVDR）にアクセスできません（1）/（2） | 録画・再生または録画番組操作時などで HDD（または iVDR）にアクセスできなかった場合に表示されます 。<br>AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| HDD（または iVDR）にアクセスできません（3） | 他の iVDR 対応機器で使用された iVDR が正常に終了されなかった場合に表示されます。<br>iVDR 対応機器で正常に終了してからご使用ください。 |
| HDD（または iVDR）にアクセスできません<br>再生を停止しました | 再生中に HDD（または iVDR）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。<br>AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| HDD（または iVDR）にアクセスできません<br>録画を停止しました | 録画中に HDD（または iVDR）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。<br>AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| HDD（または iVDR）の初期化ができません | HDD（または iVDR）の初期化に失敗しました。<br>AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れてください。その後、再度 HDD（または iVDR）初期化 236 を行ってください。 |
| iVDR が挿入されていません | iVDR を入れないで録画しようとした場合などに表示されます。<br>iVDR をスロットに入れてください。 |
| 挿入された iVDR-S（または iVDR）を認識しました | iVDR-S（または iVDR）をスロットに入れたとき表示されます。 |
| iVDR が初期化されていないため録画できません | 未フォーマットの iVDR に録画しようとした場合に表示されます。<br>メニュー「初期設定」－「ディスク設定」236 で初期化を行ってください。 |
| このディスクはセキュア対応 iVDR-S ではないのでこの番組は録画できません | セキュア非対応 iVDR にコピーワンスやダビング 10 のデジタル放送番組を録画しようとした場合などに表示されます。コピーワンス番組の録画を行う場合はセキュア対応 iVDR-S をご使用ください。 |

# メッセージ表示一覧

## ブラウザ操作のとき

### 通信テスト実行中

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
| --- | --- |
| 接続に失敗しました<br>LAN ケーブルの接続を再確認してください<br>(コード：H010) | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| 接続に失敗しました<br>(コード：H011) | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です<br>LAN 設定を確認してください<br>(コード：H020) | IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。231 |
| デフォルトゲートウェイが不正です<br>LAN 設定を確認してください<br>( コード：H021) | IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。231 |
| IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です<br>LAN 設定を確認してください<br>(コード：H022) | IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。231 |
| サーバーの接続に失敗しました<br>(コード：H030) | ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。 |
| IP アドレスが重複しています<br>LAN 設定を確認してください<br>(コード：H040) | 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。231 |
| 通信テストを開始できませんでした<br>(コード：H050) | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| リンクローカルアドレスが割り当てられています<br>インターネットには接続できません<br>(コード：H060) | インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>( コード：H070) | しばらくたってから再度実行してください。 |

# ブラウザ操作のとき（つづき）

## ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| 接続に失敗しました<br>LAN ケーブルの接続を再確認してください<br>（コード：V010） | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| 接続に失敗しました<br>（コード：V011） | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| ネットワーク状態変更中です<br>しばらくたってからやりなおしてください<br>（コード：V013） | しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 |
| IP アドレスが重複しています<br>LAN 設定を確認してください<br>（コード：V040） | 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。231 |
| DNS からの応答がありません。 | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| DNS が設定されていません。 | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| DNS でエラーが発生しました。 | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| サーバーが見つかりません。 | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| 接続できません。<br>TCP でオープンエラーが発生しました。 | 接続先の URL が正しいか確認してください。 |
| | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| 接続できません。<br>TCP で接続エラーが発生しました。 | 接続先の URL が正しいか確認してください。 |
| | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| 接続できません。<br>TCP で読み込みエラーが発生しました。 | 接続先の URL が正しいか確認してください。 |
| | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| | ブラウザメニューのセキュリティー設定にて SSL3.0 と TLS1.0 のチェックが外れていないか確認してください。149 |
| 接続できません。<br>TCP で書き込みエラーが発生しました。 | 接続先の URL が正しいか確認してください。 |
| | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |

# メッセージ表示一覧

## ブラウザ操作のとき（つづき）

### ブラウザ操作中（つづき）

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| SSL 通信ができません。<br>プロキシに接続できません。 | ●セキュリティー設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティー設定を確認してください。149<br>●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。 |
| SSL 通信ができません。<br>SSL で Handshake エラーが発生しました。 | |
| SSL 通信ができません。<br>SSL で読み込みエラーが発生しました。 | |
| SSL 通信ができません。<br>SSL で書き込みエラーが発生しました。 | |
| HTTP リクエストの送信中にタイムアウトしました。 | 接続先の URL が正しいか確認してください。 |
| | ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。231 |
| サーバーからの応答に含まれている認証パラメータが正しくありません。 | しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。 |
| サーバーからの応答が正しくありません。<br>リダイレクトできません。 | |
| ページサイズが大きすぎます。 | ページのサイズが制限値を超えているため、このページを表示できません。 |
| ページがありません。 | ページが見つからなかった場合に表示されます。<br>接続先の URL が正しいか確認してください。<br>それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。 |
| エラーが発生しました。 | ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| ページを正しく表示できない可能性があります。 | |
| メモリ不足です。 | 「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。<br>なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージ上で「決定」ボタンを押すと、Wooonet に接続します。 |
| メモリ不足です。強制的に復帰しました。 | |
| ページサイズが大きすぎます。<br>正しく表示できない可能性があります。 | 「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、ページのサイズが大きすぎるために、このページを表示できない可能性があります。 |
| 画面更新の最大回数を超えました。 | 表示される内容が自動で更新されていくページでは、本メッセージが表示される場合があります。本メッセージが表示された場合も、決定ボタンを押すことによりメッセージが閉じ、続けてご使用になれます。 |

## ブラウザ操作のとき（つづき）

### ブラウザ操作中（つづき）

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー証明書の署名を検証できません。 | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。<br>時刻が正しい場合に本メッセージが表示される場合は、サーバー側の問題の可能性があります。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー証明書をサポートしていません。<br>接続しますか？ | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー証明書の検証に使用したルート CA 証明書が無効です。 | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>証明書発行時にルート CA 証明書が無効設定の場合に表示されます。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>ルート CA 証明書の有効期限が切れています。<br>接続しますか？ | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>ルート CA 証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー証明書の CN がホストと一致しません。<br>接続しますか？ | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>サーバー証明書の CN（一般名）がホスト名と一致しない場合に表示されます。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー証明書の有効期限が切れています。<br>接続しますか？ | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>サーバー証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。 |
| ページの安全性を確認できません。<br>サーバー認証でエラーが発生しました。 | 時刻が正しく設定されているかご確認ください。<br>なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。 |

# メッセージ表示一覧

## ブラウザ操作のとき（つづき）

### 映像コンテンツ再生中

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| 接続に失敗しました<br>LAN ケーブルの接続を再確認してください<br>（コード：V010） | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。<br>なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。 |
| 接続に失敗しました<br>（コード：V011） | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| ネットワーク状態変更中です<br>しばらくたってからやりなおしてください<br>（コード：V013） | しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 |
| IP アドレスが重複しています<br>LAN 設定を確認してください<br>（コード：V040） | 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V110） | サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。 |
| サーバーの検出に失敗しました<br>（コード：V120） | DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。<br>しばらく待って再度実行してください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V130） | サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V140） | サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V210） | 映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。<br>また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V220） | |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V230） | 映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 |
| サーバーとの通信に失敗しました<br>（コード：V310） | 映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 |
| システムエラーが発生しました<br>（コード：V410） | システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。 |
| システムエラーが発生しました<br>（コード：V420） | |
| システムエラーが発生しました<br>（コード：V430） | |
| システムエラーが発生しました<br>（コード：V440） | |

## AV ネットワーク操作のとき

### AV ネットワーク再生

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
|---|---|
| ネットワークに接続できません | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| システムエラー<br>ネットワークに接続できません | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| 認証できません | |
| ネットワーク状態変更中です<br>しばらくたってからやりなおしてください | しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 |
| IP アドレスが他の機器と重複しています<br>ネットワークに接続できません | 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 |
| サーバーが見つかりません | サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。 |
| | サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。 |
| | ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。 |
| | すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。 |
| フォルダ、および、ファイルが見つかりません | サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。 |
| | ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。 |
| | すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。 |
| 階層が深いため操作できません | 選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。 |
| 再生できません<br>本ファイルをご利用頂けません | 本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。<br>突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。<br>サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。 |
| | 著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。 |
| 再生できません<br>サーバーからの応答がありません | サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。 |
| 再生できません<br>ファイルは著作権保護されています | 本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。 |

# メッセージ表示一覧

## AV ネットワーク操作のとき（つづき）

### AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、AV ネットワーク設定画面 158 で確認できます。

| メッセージ | 内容または対処のしかた |
| --- | --- |
| 接続に失敗しました<br>LAN ケーブルの接続を再確認してください<br>（コード：S010） | LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 |
| 接続に失敗しました<br>電源を切って入れ直してください<br>（コード：S011） | いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| 認証できません<br>（コード：S012） | |
| ネットワーク状態変更中です<br>しばらくたってからやりなおしてください<br>（コード：S013） | しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 |
| IP アドレスが重複しています<br>LAN 設定を確認してください<br>（コード：S040） | 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 |
| 一文字目を英字で入力してください<br>（コード：S101） | サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。 |

# その他

# デジタル放送について

**デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。**
**BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。**

**デジタルハイビジョン放送** ……………………………………………………………………

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1125i（1080i）と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 750p（720p）放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

**多チャンネル放送** ……………………………………………………………………

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

**データ放送** ……………………………………………………………………

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。( インターネット網への接続が必要な場合もあります )

**サラウンド・ステレオ** ……………………………………………………………………

音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

**電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）** ……………………………………………

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約 1 週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

## BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

## 110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

## 地上デジタル放送について

2003 年 12 月から順次、放送を開始している地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。( 有料放送はありません。)

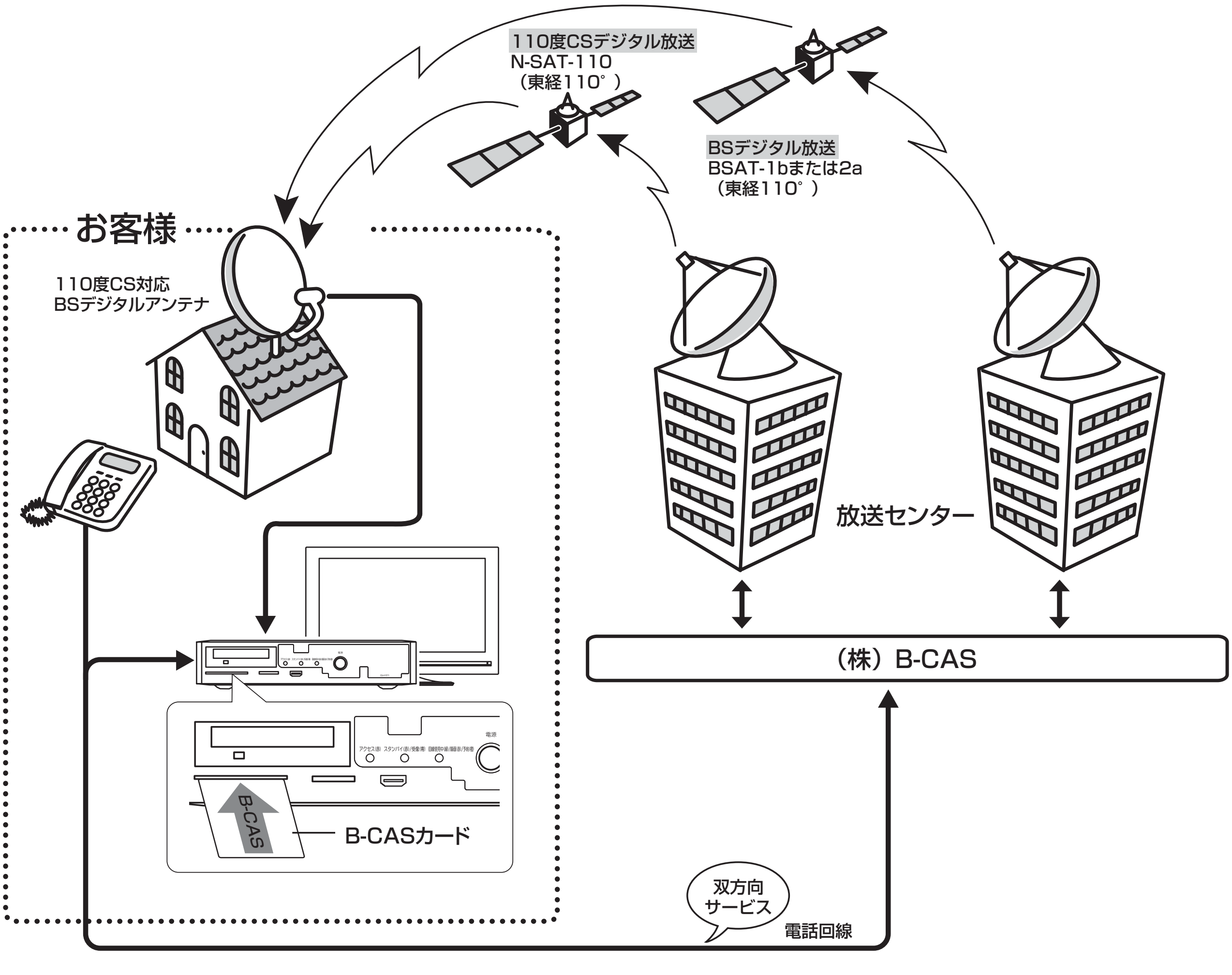
**お知らせ**

- 110 度 CS デジタル放送は、従来の CS デジタル放送　スカイパーフェク TV!( スカパー !)（東経 128 度、124 度の JCSAT-3、JCSAT-4 を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェク TV!( スカパー !) 放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。
- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

# 受信契約について

## B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。




**B-CAS カードの登録**

はがきまたはインターネットによるユーザー登録をおすすめします。（登録は任意で無料です）

●はがきの場合

本機に付属の B-CAS カードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項を記入・押印してポストに投函してください。

●インターネットの場合

インターネットからのお申し込みは、B-CAS ホームページをご利用ください。

B-CAS ホームページ：http://www.b-cas.co.jp

**デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。**

B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

# 受信契約について（つづき）

## BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●WOWOW、スター・チャンネルハイビジョンなどの BS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2009 年 3 月現在の BS デジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

| BS 放送局 | お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス | BS 放送局 | お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス |
|---|---|---|---|
| NHK BS1<br>NHK BS2<br>NHK デジタルハイビジョン<br>（101、102、103ch） | 0120 − 151515<br>（受信契約専用フリーダイヤル）<br>受付時間　9:00 〜 20:00（年中無休）<br>http://www.nhk.or.jp/ | WOWOW<br>（191、192、193ch） | 0120 − 480801（フリーダイヤル）<br>受付時間　9:00 〜 20:00（年中無休）<br>http://www.wowow.co.jp/ |
| NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。 | | WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。<br>独立データ放送（791ch）は無料放送です。 | |
| スター・チャンネル<br>総合案内窓口<br>（200ch） | 03 − 5563 − 6777<br>受付時間　10:00 〜 18:00（年中無休）<br>http://www.star-ch.co.jp/<br>スター・チャンネルハイビジョンに関わるお問い合わせは、スカパー！ e2 カスタマーセンターにお願いいたします。 | | |
| スター・チャンネルハイビジョンはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。 | | | |

**お知らせ**

● NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでに NHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して 30 日経過後、NHK − BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示される NHK のフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

## 110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

● 110 度 CS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BS デジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！ e2( 旧 e2 by スカパー！ )」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
● 110 度 CS デジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
●詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2009 年 3 月現在の 110 度 CS デジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

| 110 度 CS デジタル放送 | お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス |
|---|---|
| スカパー！ e2 カスタマーセンター | **0570 − 08 − 1212**<br>PHS,IP 電話のお客様は **045-276-7777**<br>受付時間　10:00 〜 20:00（年中無休）<br>http://www.e2sptv.jp/ |

# アナログ放送からデジタル放送への移行について

## デジタル放送への移行スケジュール

2006 年 12 月から全国の都道府県庁所在地において地上デジタル放送が見られるようになりました。その後、その受信可能エリアは順次拡大される予定です。地上デジタル放送の受信エリアのめやすは、総務省またはお近くの地方総合通信局にお問い合わせください。
この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが、国の法令によって定められています。




**お知らせ**

- ●地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は非常に小さな出力で放送が開始され、段階的に送出出力が上げられていく予定です。このため、放送開始当初は受信エリアが限定されます。
- ●ブースターなどをご使用されている場合は、段階的に送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要な場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。

# パワーセービングシステムについて

**パワーセービングとは、HDMI/ ビデオの入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。**

**パワーセービング状態は、電源の受像ランプで確認できます。**

| パワーセービングシステム | 入　力 | Wooo ステーション部受像ランプ | モニター部受像ランプ | テレビの状態 | 内　　容 | お知らせ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ビデオパワーセーブ | HDMI ビデオ入力端子 | 青色 | 緑色 | オン状態 | 通常の HDMI/ ビデオ入力の画面が表示されています。 | メニューの設定でパワーセーブにならない様にすることも可能です。194 |
| | | 青色 | 橙色 | パワーセーブ状態 | HDMI/ ビデオ入力の信号が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。 | |

**メ　モ**

モニター部の受像ランプが橙色に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

# 用語解説

## 3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

## ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

## コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR）に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

## CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

## D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

## デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110˚CSデジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

## 480i, 480p<br>1080p, 1080i, 720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1080p ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、順次走査方式（プログレッシブ）
1080i ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、飛び越し走査方式（インターレース）
720p ：走査線数750本（有効走査線数720本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、飛び越し走査方式（インターレース）

これらの中で、1080p,1080iと720pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

- HD（High Definition）
- SD（Standard Definition）

## アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4:3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16:9です。

## インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

## プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

## HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV機器向けに発展させた規格です。

## アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

## アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

## お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

## 回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用のLANケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

## サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

## サブネットマスク

機器がアクセスするIPアドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

## セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

## デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

## デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

## 全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や､ひらがな､カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

## ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

## プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列を IP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

## ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

## ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

## ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

## ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

## プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

## ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

## リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

## ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

# メニュー階層

**メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。**
**各機能のくわしい説明は、📖内のページをご覧ください。**
●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

**メニュー**
- 映像モード 178
- 番組説明 78
- ワイド切換 80
- 2画面 82 104
- 予約一覧 95 98
- 字幕設定 84
- オフタイマー 195
- 予約録画停止 94
- ダビング中止 113 118
- ダウンロード状態 154
- 明るさセンサー 178
- 各種設定
  - 映像設定
    - **ページ1/3** 179
      - 映像モード
      - 明るさ
      - 黒レベル
      - 色の濃さ
      - 色あい
      - シャープネス
      - 色温度
      - バックライト
      - 標準に戻す
    - **ページ2/3** 180
      - ディテール
      - コントラスト
      - 黒補正
      - LTI
      - CTI
      - YNR
      - CNR
      - 色温度調節
      - 標準に戻す
    - **色温度調節** 180
      - Rドライブ
      - Gドライブ
      - Bドライブ
      - Rカットオフ
      - Gカットオフ
      - Bカットオフ
      - 標準に戻す
    - **ページ3/3** 181
      - 3次元Y/C
      - MPEG NR
      - 映像クリエーション
      - シネマスキャン
      - Deep Color
  - 音声設定
    - **ページ1/2** 182
      - 音声モード
      - 高音
      - 低音
      - バランス
      - サラウンド
      - バスブースト
      - クリアボイス
      - 標準に戻す
    - **ページ2/2** 182
      - ヘッドホンモード
      - ヘッドホン音量
      - ドルビーDRC
      - 音量制御
      - 入力音量補正
      - 光デジタル音声出力
      - 光デジタル音声遅延
  - 画面設定
    - ワイド切換 80
    - 画面サイズ微調 184
    - 画面位置 184
    - ワイド制御信号検出 185

**録画番組一覧画面(録画番組選択時)**
- 削除ロック 119
- ダビング 112
- プレイリスト 102
- タイトル順表示/時間順表示 100
- サムネイル設定 106
- タイトル名変更 110
- チャプター設定 108
- 分割 106
- フォルダ間移動 121
- 一括削除 120
- 予約設定 100

**録画番組一覧画面(フォルダ選択時)**
- 削除ロック 119
- ダビング 112
- プレイリスト 102
- フォルダ名変更 122
- フォルダ追加 123
- フォルダ削除 123

**録画番組一覧画面(iVDR選択時)**
- iVDR名称編集 124

**再生時**
- 映像モード 178
- 番組説明 78
- ワイド切換 80
- 2画面 82 104
- タイムナビ 103
- 字幕設定 84
- オフタイマー 195
- 予約録画停止 94
- ダビング中止 113 118
- 明るさセンサー 178

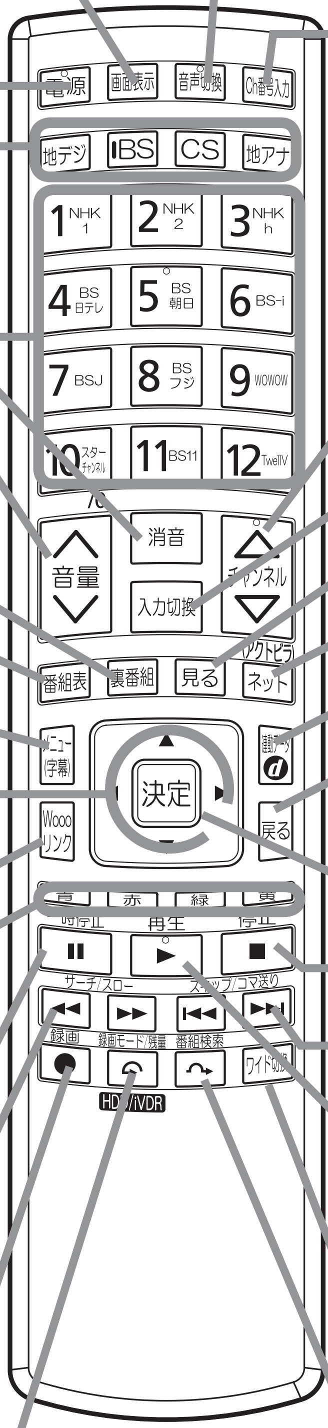
**写真・ビデオ一覧画面(写真選択時)**
- 削除ロック 119
- ダビング 118
- タイトル順表示/時間表示 100
- フォルダ間移動 121
- 複数選択削除 120

**写真・ビデオ一覧画面(フォルダ選択時)**
- ダビング 118
- フォルダ名変更 122
- フォルダ追加 123
- フォルダ削除 123

- 初期設定
  - 受信設定
    - かんたんセットアップ 52
    - 郵便番号 206
    - 受信設定(地上アナログ)
      - CHボタン 207
      - CH合せ(地域番号) 207
      - CH合せ(マニュアル)
        - 設定モード 214
        - ボタン番号 214
        - チャンネル 214
        - 表示 215
      - CHスキップ設定 217
      - 受信モード 216
      - アッテネーター 217
    - 受信設定(地上デジタル)
      - CH合せ(地域名)
        - 地域名 218
        - CATV受信 218
        - 初期スキャン 218
        - 再スキャン 218
        - チャンネル 218
        - 受信レベル(表示のみ)
      - CH合せ(マニュアル)
        - ボタン番号 221
        - チャンネル 221
        - 3桁番号 221
        - 受信レベル(表示のみ)
      - CHスキップ設定 221
      - 受信周波数変更 222
    - 受信設定(BS･CS)
      - CH合せ(BS) 223
        - ボタン信号 223
        - トランスポンダー 223
        - チャンネル番号 223
        - 受信レベル(表示のみ)
      - CH合せ(CS) 223
        - ボタン信号 223
        - トランスポンダー 223
        - チャンネル番号 223
        - 受信レベル(表示のみ)
      - CHスキップ設定(BS) 224
      - CHスキップ設定(CS) 224
      - 受信設定変更 224
      - コンバーター電源 225
    - 制限設定
      - 視聴制限 198
      - 暗証番号 198
      - 視聴可能年齢 198
    - ソフトウェア更新 226
  - 通信設定
    - 電話回線設定
      - テスト 227
      - 回線種別 227
      - 内線発信 228
      - 電話番号通知 228
      - 優先接続解除 229
      - 電話会社 229
      - 待ち時間 230
    - ISP設定
      - IPアドレス取得 231
      - IPアドレス 231
      - サブネットマスク 231
      - デフォルトゲートウェイアドレス 231
      - DNSサーバ取得 231
      - DNSプライマリ 232
      - DNSセカンダリ 232
      - MACアドレス(表示のみ)
      - LAN設定
        - PING先IPアドレス 233
        - PINGテスト開始 233
        - 通信テスト 234
    - AVネットワーク設定
      - サーバー機能 158
      - サーバー名設定 160
      - 公開先機器設定 161
      - MACアドレス(表示のみ)
      - IPアドレス(表示のみ)
      - サーバーの状態(表示のみ)
  - 外部機器接続設定
    - ゲームモード設定 72
    - 入力切換設定 71
    - 入力自動録画 202
    - Woooリンク設定
      - Woooリンク制御 70
      - システムオフ設定 70
      - TV連動オン設定 70
      - 音声出力設定 70
      - オートサラウンド切換 70
      - テスト(電源オン) 70
      - テスト(電源オフ) 70
  - 機能設定
    - LEDリモコン反応 199
    - 高速起動 201
    - 緊急放送対応 200
    - 低消費電力
      - 消費電力 194
      - ビデオパワーセーブ 194
      - 無信号電源オフ 194
      - 無操作電源オフ 194
    - 番組タイトル表示 199
    - 未読メール表示 199
    - 放送時間変更対応 199
    - 映像特殊設定 203
    - 番組表マルチ表示 199
  - ディスク設定
    - オートチャプター登録 236
    - リジューム設定 236
    - リピート設定 236
    - ライブラリ登録 236
    - ディスク省電力 236
    - 本体側HDD初期化 236
    - スロット側iVDR初期化 236
  - 時刻設定
    - 日付 235
    - 時刻 235
    - スタート 235
    - オート設定CH 235
  - 設定の初期化
    - データ放送 237
    - 受信メール 237
    - 受信設定 237
    - インターネットブラウザ 237
- 各種情報
  - メール･ボード 85
  - カード情報 85

# Quick Reference

## Remote Control Buttons and Functions




**[DISPLAY] button**
Press to display the channel or video input.

**[POWER] button**
Press to turn the TV on or off.

**[BROADCAST SELECT] buttons**
Press to select a broadcast.

**[CHANNEL] buttons**
Press to select a channel.

**[MUTE] button**
Press to turn off the sound temporally.

**[VOLUME UP/DOWN] buttons**
Press to control the volume.

**[CURRENT PROGRAM] button**
Press to view a program at the same time on a difference ch.

**[EPG] button**
Press to display Electronic Program Guide(EPG).

**[MENU] button**
Press to display TV setup and control.

**[CURSOR] button**
Use to select items on the menu, etc.

**[Wooo Link] button**
Press to select Theater mode.

**[COLOR] buttons**
**(Blue, Red, Green, Yellow)**
Use to operate EPG or data broadcast.

**[PAUSE] button**
Press to pause while playback mode.

**[SEARCH/SLOW] button**
Press to search the program backward or forward.

**[RECORDING] button**
Press to start recording.

**[10-SECOND BACK] button**
Press to skip 10 seconds backward during playback mode.

**[HDD/iVDR/REC MODE/REMAINING TIME] button**
Press to select HDD/iVDR mode or Rec mode.

**[AUDIO SELECT] button**
Press to select audio mode.

**[CH NO. INPUT] button**
Press the button before selecting a digital channel using 3-digit channel number.

**[CH UP/DOWN] buttons**
Press to select the channel sequentially.

**[INPUT SELECT] button**
Press to select video input.

**[PROGRAM NAVIGATION] button**
Press to display program navigation.

**[Net（acTVila）] button**
Press to display Net-Service guide.

**ⓓ [DATA] button**
Press to show data broadcast.

**[RETURN] button**
Press to go back one step or to return to normal picture.

**[ENTER] button**
Press to confirm a selected item or setting.

**[STOP] button**
Press to stop the playback.

**[SKIP/FRAME ADVANCE] buttons**
Press to replay from the top of the chapter / to replay by frame skip while pause mode.

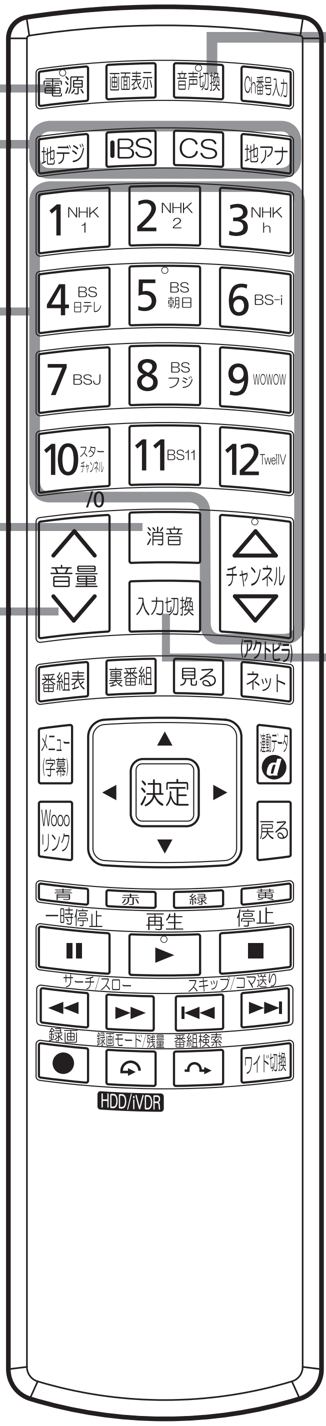
**[PLAY] button**
Press to play a recorded program.

**[ASPECT] button**
Press to change the aspect ratio of the TV.

**[PROGRAM SEARCH] button**
Press to display program search screen.

**[30-SECOND SKIP] button**
Press to skip 30 seconds forward during playback mode.

# Basic Operations




1 Turn on the TV.
Turn off the TV.

2 Select a broadcast.

地上デジ : terrestrial digital
地上アナ : terrestrial analog

3 Select a channel.

Press to turn off sound temporally.

4 Control the volume.

Press to select audio mode.

主 → 副 → 主 / 副
(Japanese) (Original) (Japanese+Original)

Press to select video input.

TV → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3
↑ ↓
VIDEO3 (ビデオ 3) ← VIDEO2 (ビデオ 2) ← VIDEO1 (ビデオ 1)

# 仕　様

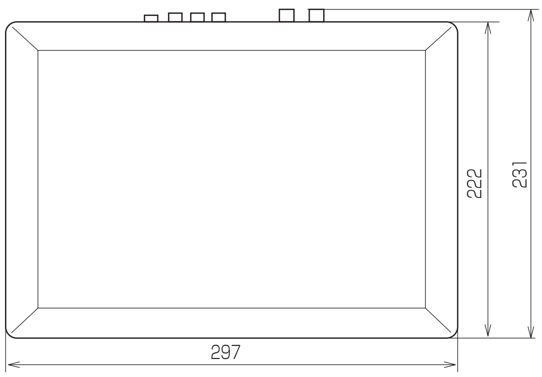
## 液晶モニターの仕様

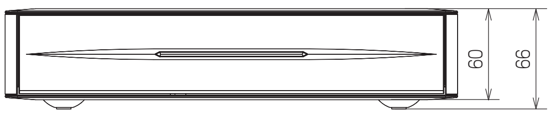
| 形名 | | UT32-MX800J(B/W) | UT37-MX800J(B/W) | UT42-MX800J(B/W) | UT47-MX800J(B/W) |
|---|---|---|---|---|---|
| 受信機型サイズ | | 32V | 37V | 42V | 47V |
| 区分名 | | BKK | BKK | BKK | BKK |
| パネル | パネル | 32 型<br>液晶ディスプレイパネル<br>（16：9） | 37 型<br>液晶ディスプレイパネル<br>（16：9） | 42 型<br>液晶ディスプレイパネル<br>（16：9） | 47 型<br>液晶ディスプレイパネル<br>（16：9） |
| | 表示画素数 | 水平 1920 x 垂直 1080 | 水平 1920 x 垂直 1080 | 水平 1920 x 垂直 1080 | 水平 1920 x 垂直 1080 |
| 表示寸法 | | 幅 69.8 ×高さ 39.3<br>/ 対角 80.1（cm） | 幅 81.9 ×高さ 46.1<br>/ 対角 94.0（cm） | 幅 93.0 ×高さ 52.3<br>/ 対角 106.7（cm） | 幅 104.0 ×高さ 58.5<br>/ 対角 119.3（cm） |
| 音声実用最大出力（JEITA） | | 10W ＋ 10W | | | |
| スピーカー | | (ø4.0cm x 2) x 2 | | | |
| 電源 | | AC100V 50/60Hz 共用 | | | |
| 動作保証温度 | | 5 ～ 40℃ | | | |
| 消費電力 | | 130W | 155W | 220W | 259W |
| | | 待機時約 0.4W | | | |
| 年間消費電力量 | | 124kWh/ 年<br>(映像モード:スタンダード時)<br>(Wooo ステーションを含む) | 145kWh/ 年<br>(映像モード:スタンダード時)<br>(Wooo ステーションを含む) | 167kWh/ 年<br>(映像モード:スタンダード時)<br>(Wooo ステーションを含む) | 188kWh/ 年<br>(映像モード:スタンダード時)<br>(Wooo ステーションを含む) |
| 端子 | | HDMI 入力端子 ……………………………… 1 個<br>RGB(/ コンポーネント ) 入力端子………… 1 個<br>コンポジット入力端子 (4 極ミニジャック ) … 1 個<br>音声入力端子（ミニジャック） …………… 1 個<br>ヘッドホン端子 ………………………………… 1 個 | | | |
| 外形寸法(突起部分含ます) | スタンド無し | 幅 81.4 ×高さ 53.8 ×<br>奥行 3.9(最薄部 3.5)(cm) | 幅 93.6 ×高さ 60.7 ×<br>奥行 3.9(最薄部 3.5)(cm) | 幅 103.6 ×高さ 67.8 ×<br>奥行 3.9(最薄部 3.5)(cm) | 幅 114.6 ×高さ 74.5 ×<br>奥行 3.9(最薄部 3.5)(cm) |
| | スタンド付き | 幅 81.4 ×高さ 58.8<br>×奥行 25.0（cm） | 幅 93.6 ×高さ 65.6<br>×奥行 31.1（cm） | 幅 103.6 ×高さ 72.8<br>×奥行 31.1（cm） | 幅 114.6 ×高さ 79.5<br>×奥行 31.1（cm） |
| 質量 | スタンド無し | 10.9kg | 13.6kg | 17.0kg | 21.2kg |
| | スタンド付き | 12.6kg | 15.9kg | 19.6kg | 23.8kg |
| 付属品 | | リモコン送信機 …………………………… 1 個<br>単 4 形乾電池 ……………………………… 2 個<br>取扱説明書 ………………………………… 1 冊<br>他詳細は 4 を参照してください。 | | | |

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
●「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律 ( 省エネ法 )」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び、付加機能の有無等に基づいた区分を行なっており、その区分名称を言います。
●「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

# Wooo ステーションの仕様

| | |
|---|---|
| 形名 | UM-IP800 |
| 電源 | AC100V 50/60Hz 共用 |
| 動作保証温度 | 5 ～ 40℃ |
| 消費電力 | 32W<br>待機時約 0.5W （高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 32W ） |
| 受信チャンネル | VHF1ch ～ 12ch、UHF13ch ～ 62ch、CATV(C13 ～ C63)、<br>BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く） |
| 端子 | ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）… 1 個<br>ビデオ 1　音声入力端子 ( 右 )( 左 )… 1 個<br>ビデオ 2　映像入力端子（D4 映像）… 1 個<br>ビデオ 2　音声入力端子 ( 右 )( 左 )… 1 個<br>ビデオ 3　映像入力端子 …………… 1 個<br>ビデオ 3　音声入力端子 ( 右 )( 左 )… 1 個<br>HDMI 入力端子 ……………………… 3 個<br>HDMI 出力端子 ……………………… 1 個<br>デジタル放送 / 録画番組映像出力端子… 1 個<br>デジタル放送 / 録画番組音声出力端子 ( 右 )( 左 )… 1 個<br>光デジタル音声出力端子 …………… 1 個<br>電話回線接続端子 …………………… 1 個<br>UHF/VHF 混合アンテナ端子 ……… 1 個<br>BS/CS-IF 入力端子 ………………… 1 個<br>LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）… 1 個<br>SD メモリーカード挿入口 ………… 1 個<br>（SDHC メモリーカード対応） |
| 外形寸法<br>（突起部分含まず） | 幅 29.7 ×高さ 6.6 ×奥行 22.2（cm） |
| 質量 | 2.6kg |




(単位:mm)

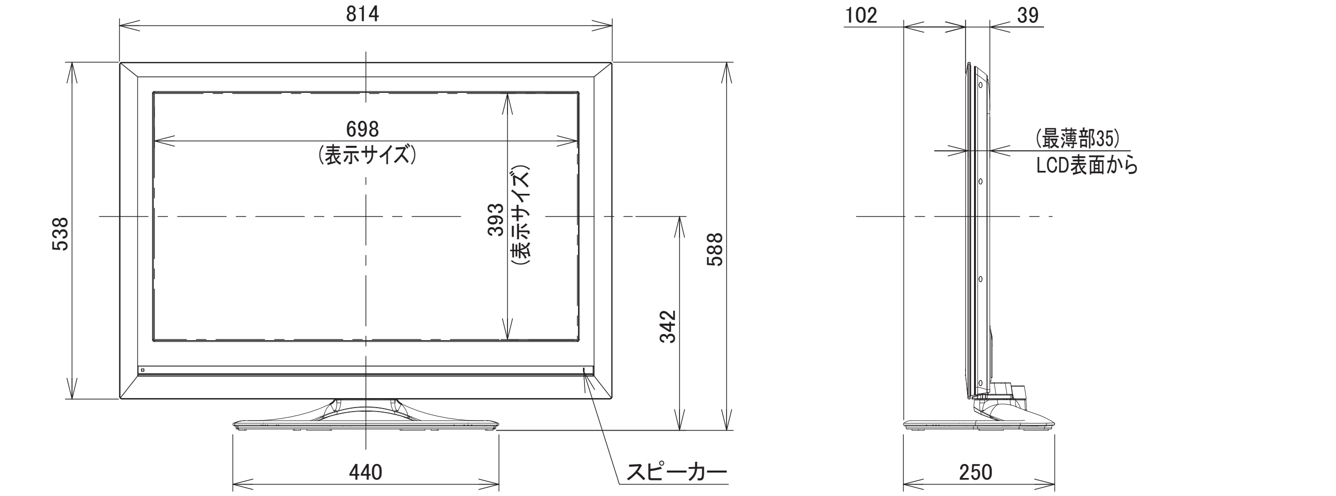
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited , as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器 )」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

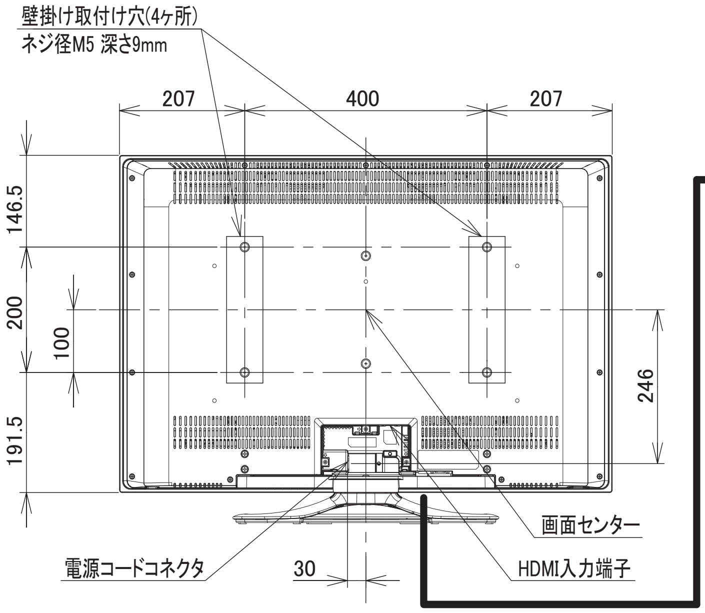
# 液晶モニターの外形寸法について

## UT32-MX800J(B/W)

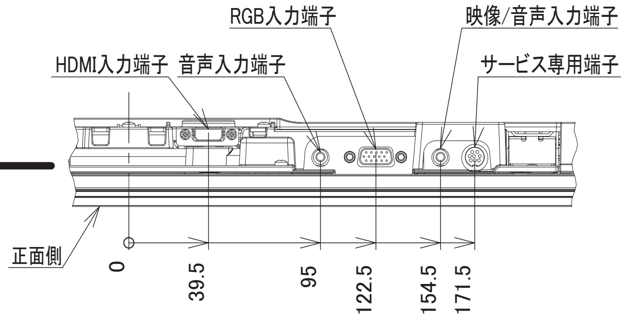
正面図　　側面図　　(単位：mm)



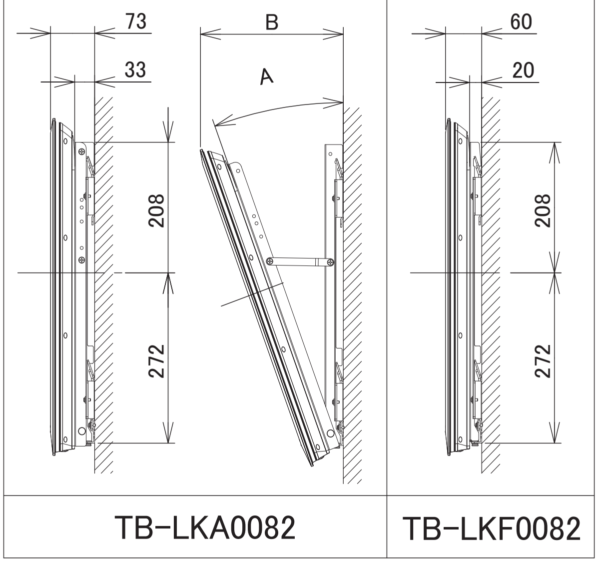

### 壁掛けユニット取り付け時の寸法



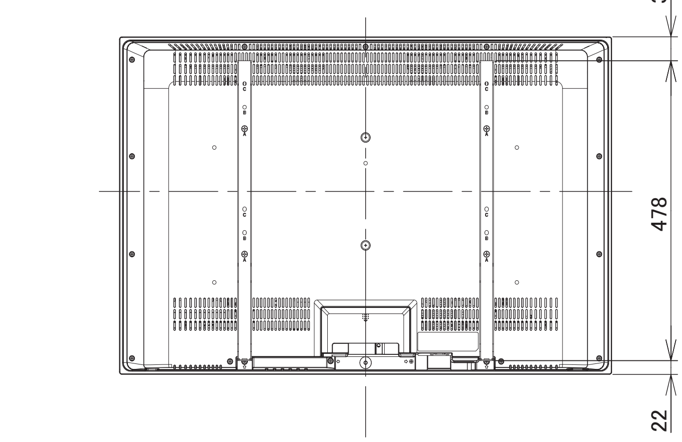

### モニタ下面　端子配列図




| 角度A(度) | 寸法B(mm) |
|---|---|
| 5 | 114 |
| 10 | 155 |
| 15 | 196 |
| 20 | 236 |

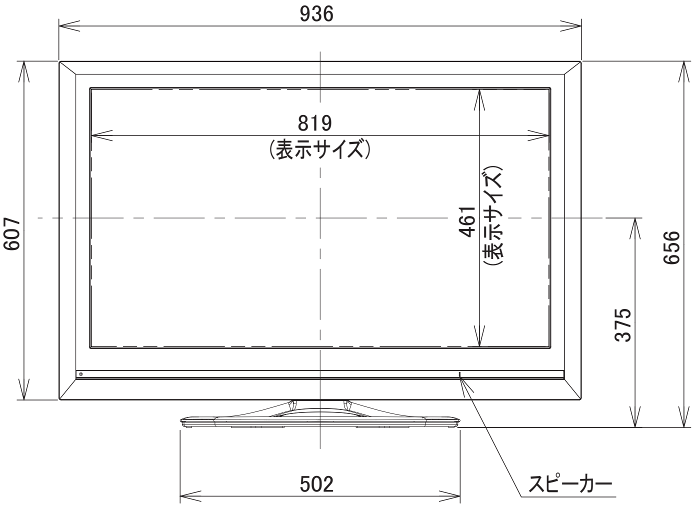



### 壁掛けユニット取り付け時の寸法



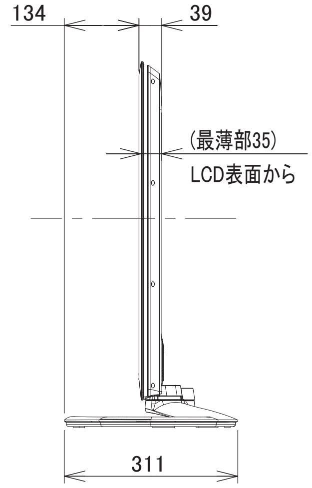
# UT37-MX800J(B/W)

## 正面図

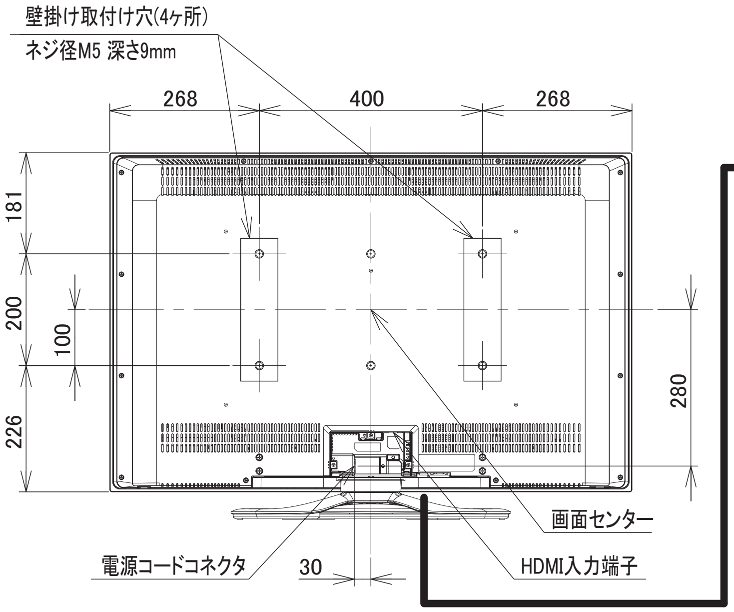



## 側面図

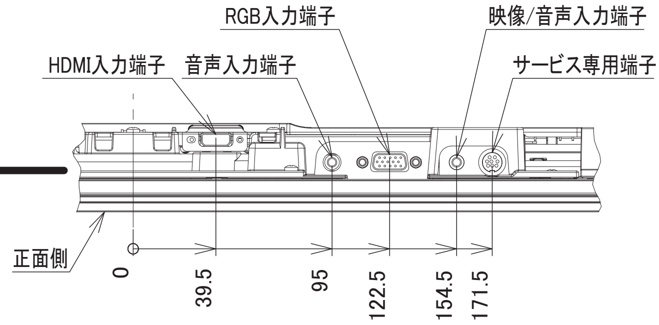
(単位:mm)



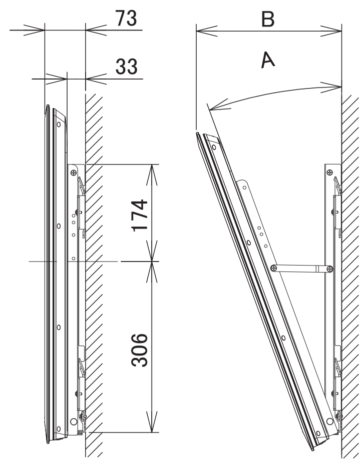

## 壁掛けユニット取り付け時の寸法



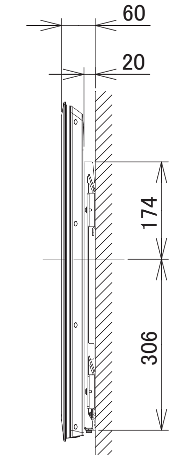

## モニタ下面　端子配列図




| 角度A(度) | 寸法B(mm) |
|---|---|
| 5 | 120 |
| 10 | 167 |
| 15 | 214 |
| 20 | 260 |

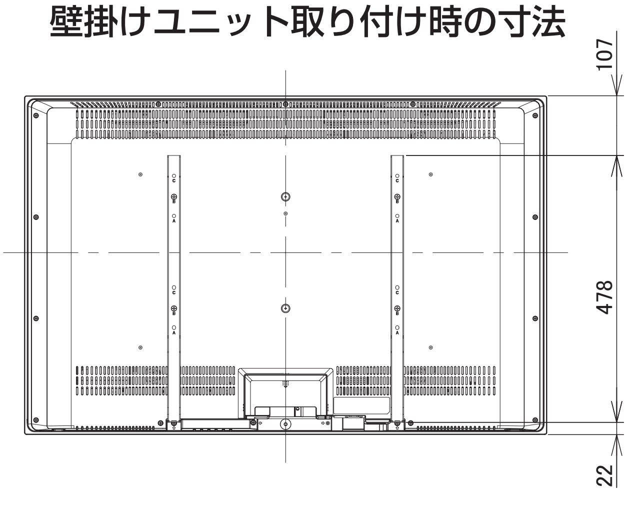



TB−LKA0082




TB−LKF0082

## 壁掛けユニット取り付け時の寸法

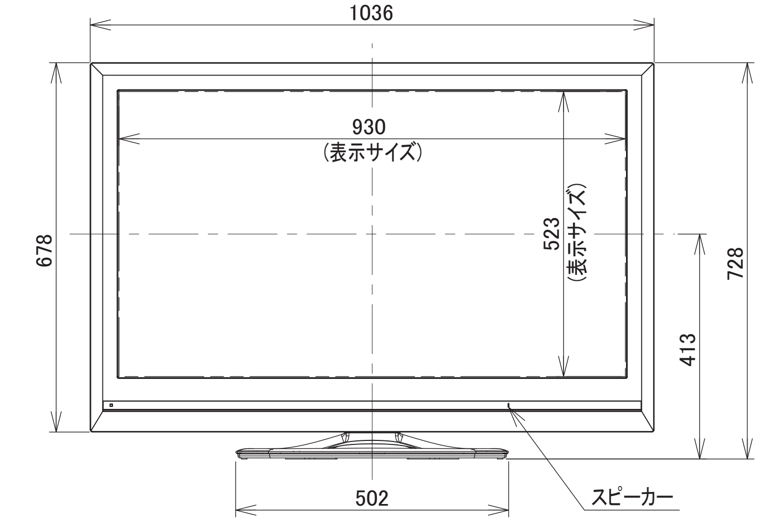


# 液晶モニターの外形寸法について

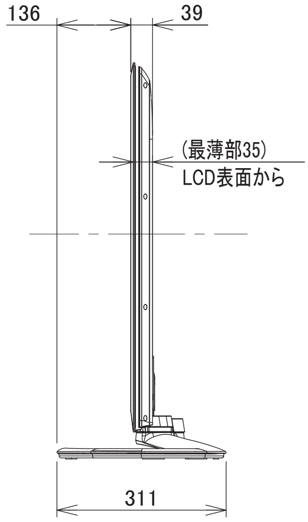
## UT42-MX800J(B/W)

（単位：mm）

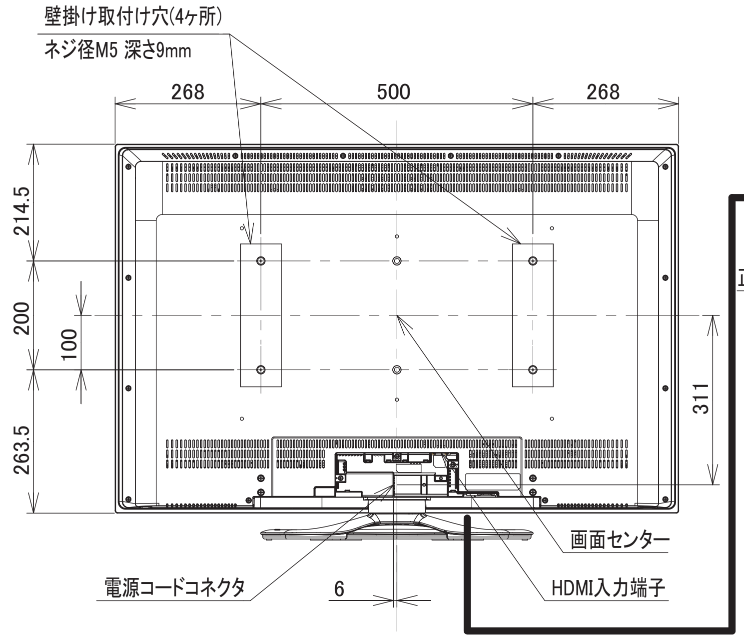
### 正面図



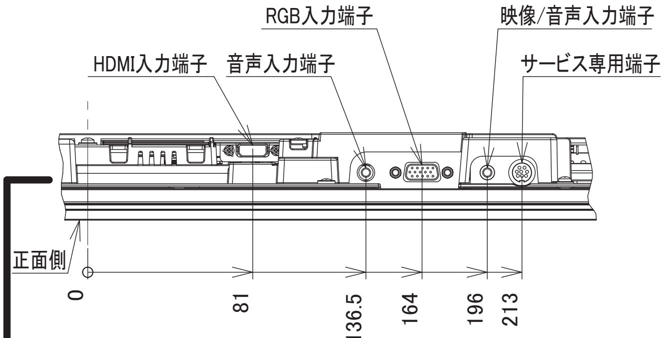

### 側面図



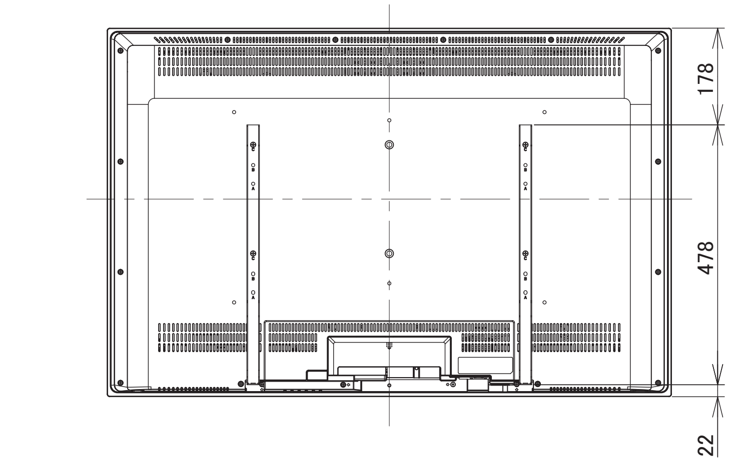

### 壁掛けユニット取り付け時の寸法



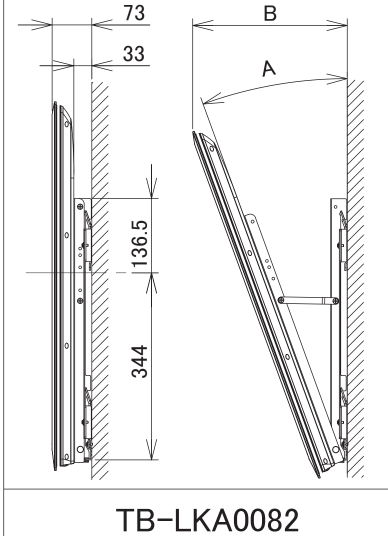

### モニタ下面　端子配列図



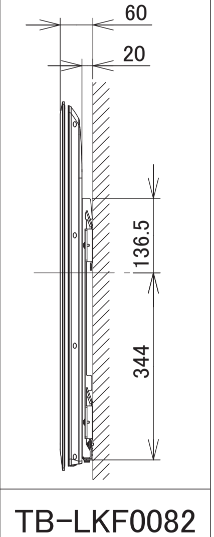

### 壁掛けユニット取り付け時の寸法




| 角度A(度) | 寸法B(mm) |
|---|---|
| 5 | 126 |
| 10 | 179 |
| 15 | 232 |
| 20 | 284 |




TB−LKA0082

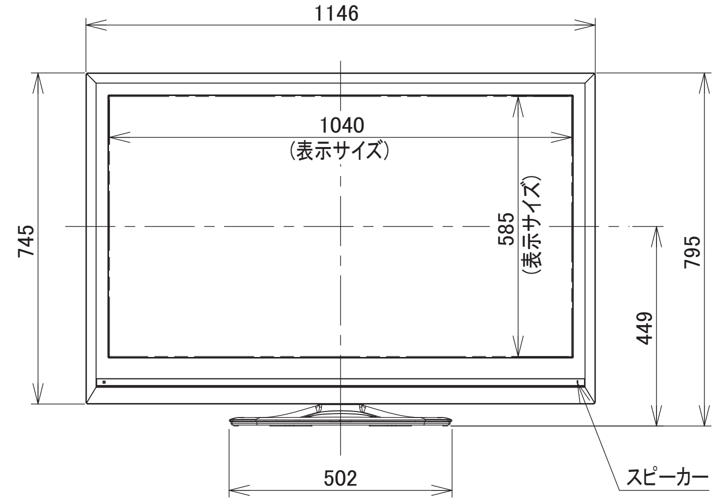



TB−LKF0082

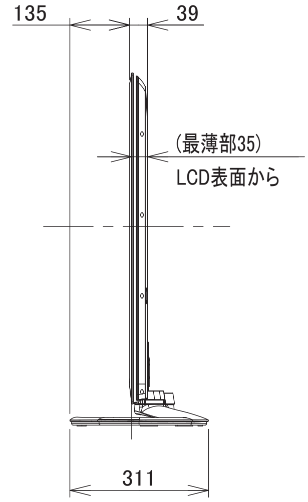
# UT47-MX800J(B/W)

（単位：mm）

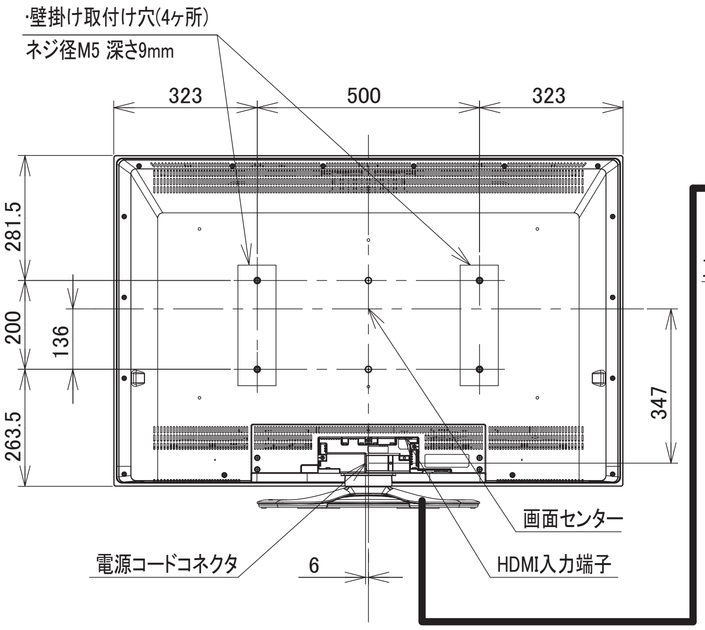
## 正面図



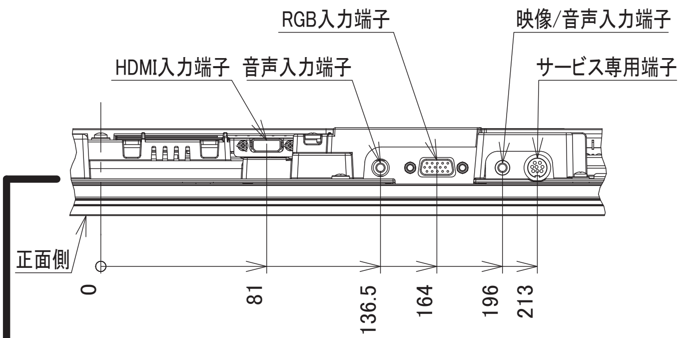

## 側面図



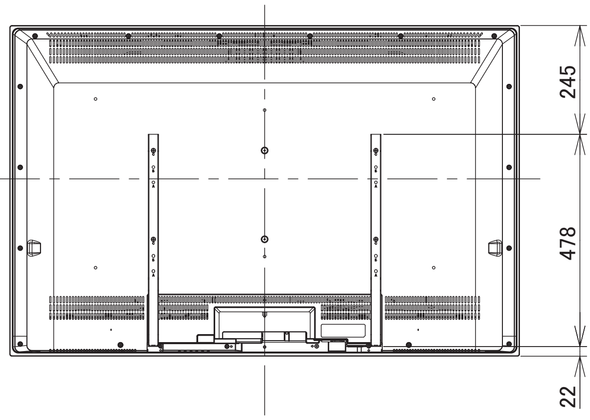

## 壁掛けユニット取り付け時の寸法



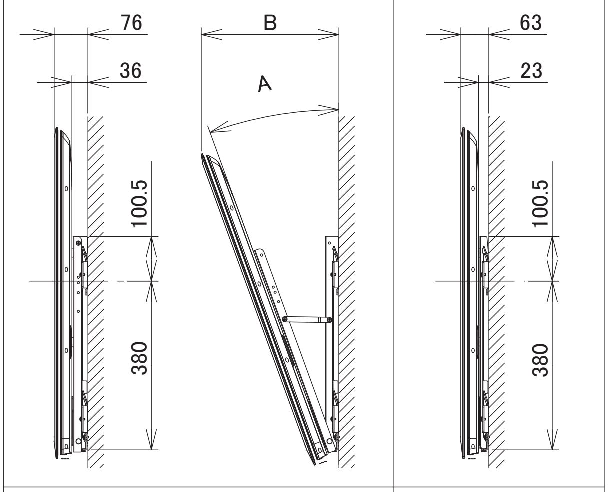

## モニタ下面　端子配列図




## 壁掛けユニット取り付け時の寸法




| 角度A(度) | 寸法B(mm) |
|---|---|
| 5 | 135 |
| 10 | 194 |
| 15 | 252 |
| 20 | 310 |




TB−LKA0082　TB−LKF0082

# ソフトウェアのライセンス情報

## 日立液晶テレビ（UT32-XP800(B/W)、UT37-XP800(B/W)、UT42-XP800(B/W)、UT47-XP800(B/W)）で使われる ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立プラズマテレビ、日立液晶テレビは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

**ホームページアドレス　　http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html**

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします。）。

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

| 対象ソフトウェアモジュール | 関連ソフトウェア使用許諾契約書 |
|---|---|
| Linux Kernel<br>busybox<br>vblade<br>ALSA driver<br>DirectFB driver | GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 |
| glibc<br>ALSA lib<br>DirectFB lib | GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 |

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991



### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

### GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
### TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".
Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

**NO WARRANTY**

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED

TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.  THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU.  SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program.  It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year>  <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.  See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA  02110-1301  USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it  under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License.  Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary.  Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs.  If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library.  If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

日立液晶テレビ（UT32-XP800(B/W)、UT37-XP800(B/W)、UT42-XP800(B/W)、UT47-XP800(B/W)）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 ( 英文 ) つづき

**GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999**

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

**Preamble**

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

**GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,
DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated

straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce

a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in

or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

**NO WARRANTY**

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

# 保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

## 修理を依頼されるときは
## （出張修理）

240～259ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

**保証書（別添）**
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証対象装置：本体　お手持ちの機種名
保証期間…お買い上げ日から１年です。

**補修用性能部品の保有期間**
テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後８年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**ご不明な点や修理に関するご相談は**
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

### ご連絡していただきたい内容

| | |
|---|---|
| 品　　名 | 日立液晶テレビ |
| 形　　名 | 本　体　：UT32-XP800(B/W)<br>UT37-XP800(B/W)<br>UT42-XP800(B/W)<br>UT47-XP800(B/W)<br>リモコン：C-RS4 |
| お買い上げ日 | 年　月　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご 住 所 | 付近の目印なども合わせてお知らせください。 |
| お 名 前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問ご希望日 | |

### 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

| | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。 |
| ＋ | |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。 |
| ＋ | |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。 |

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

| ご購入店名 | ご購入年月日 |
|---|---|
| 電話（　　） | 年　月　日 |

## 長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

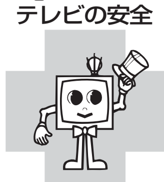
**愛情点検**

**このような症状はありませんか**
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

➡

**ご使用中止**
故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



# お客様ご相談窓口



## 日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

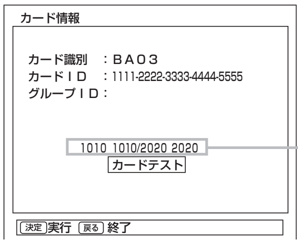
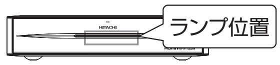
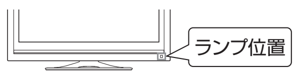
**修理などアフターサービスに関するご相談は**
**エコーセンターへ**
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
（受付時間）
9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

**商品情報やお取り扱いについてのご相談は**
**お客様相談センターへ**
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
（受付時間）9:00～17:30（月～土）、9:00～17:00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- **次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。**
  **お問い合わせの前にご確認ください。**

# お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| ●確認の基本事項 | |
| (1) 機種名（形名） | □ UT32-XP800(B/W)　□ UT37-XP800(B/W)　□ UT42-XP800(B/W)　□ UT47-XP800(B/W) |
| (2) カード情報 | 85 ページの「カード情報を見る」の操作で<br>表示される画面の下の 16 ケタ数字を確認してください。<br>＿＿＿＿－＿＿＿＿/＿＿＿＿－＿＿＿＿<br><br><br>16 ケタの数字 |
| (3) 受信環境 | □① 自宅のアンテナ　□② 共聴アンテナ（共同受信）　□③ CATV（ケーブルテレビ） |
| (4) ブースターの有無 | □① 使用している　□② 使用していない　□③ 不明 |
| (5) 受信放送 | □① 地上アナログ放送　□② 地上デジタル放送　□③ BS デジタル放送　□ ④ CS デジタル放送<br>□⑤ ケーブルテレビのホームターミナルで受信し、外部入力で視聴　□ ⑥その他機器（スカパーなど）を外部入力で視聴 |
| ●電源が入らない / 切れる | |
| (6) 本体ランプの状態　Wooo ステーション | □① 青色　□② 赤色　□③ 消灯　□④ その他〔　　　　〕<br>↓<br>□点灯　□点滅<br><br> |
| (6) 本体ランプの状態　モニター | □① 橙色　□② 緑色　□③ 赤色　□④ 消灯　□⑤ その他〔　　　　〕<br><br> |
| (7) メニュー表示は | □① 表示する　□② 表示しない |
| (8) リモコンでオンしたときにモニター本体内部からカチッという音が聞こえるか | □① 聞こえる　□② 聞こえない |
| (9) 発生頻度 | □① 常時　□② 2 ～ 3 回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　〕 |
| ●映像が映らない | |
| (10) 映らない映像は | □① 地上アナログ放送　□② 地上デジタル放送　□③ BS デジタル放送　□④ CS デジタル放送<br>□⑤ 外部入力〔　　　　〕 |
| (11) 映らないチャンネルは | □① 特定の放送のチャンネル全部　□② 特定のチャンネルのみ |
| (12) チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか | □① 出ない　□② 出ている（表示内容＝　　　　） |
| (13) 症状発生までの受信状況 | □① 視聴できた　□② 初めて視聴したら映らなかった |
| (14) 映らない放送（チャンネル）の受信レベルは（アナログ放送除く） | 受信レベル数値（　　　）　218 ページの「地域名によるチャンネルの合わせかた」の操作で確認してください。 |
| (15) B-CAS カードは | □① 入っている　□② 入っていない　※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。 |
| ●録画ができない | |
| (16) 録画放送 | □① 地上アナログ放送　□② 地上デジタル放送　□③ BS デジタル放送　□④ CS デジタル放送<br>□⑤ 外部入力〔　　　　〕 |
| (17) 録画方法 | □①直接録画　□② 予約録画（ 番組表 ・ マニュアル ） |
| (18) 録画番組 | □①特定の番組　□② 全て<br>↓<br>月 / 日　開始時間 ～ 記録時間　放送　チャンネル　録画モード<br>＿/＿　＿：＿　＿＿分　＿＿　＿＿　＿＿ |
| (19) 録画指定場所 | □内蔵 HDD　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（88 ページ記載））<br>□外部 iVDR　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（88 ページ記載）） |
| (20) 実行結果（予約時のみ） | □① 実行　□② 取消　□③ 失敗　□④ 削除 （98 ページ記載） |
| (21) 発生頻度 | □① 常時　□② ＿＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　〕 |
| ●ダビングができない | |
| (22) ダビングしたい番組 | □① 地上アナログ放送　□②地上デジタル放送　□③ BS デジタル放送　□④ CS デジタル放送<br>録画モード〔　　　　〕 |
| (23) ダビングの方向は | どこから　□① 内蔵 HDD　□② 外部 iVDR<br>どこへ　□① 内蔵 HDD　□② 外部 iVDR |
| (24) ダビングモード | □① 高速ダビング　□②レート変換 〔 □ TSE　□ TSX4　□ TSX8　□ TSX24　□ SP　□ LP　□全て 〕 |
| (25) 発生頻度 | □① 常時　□② ＿＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　〕 |
| (26) ダビングできないタイミングは | □①指定した番組を選択できない<br>□②ダビング途中でメッセージが出て停止する<br>□③フリーズして動かない<何分程度の時点？><br>□④ダビング後、映像が黒画面のままの再生<br>□⑤その他〔　　　　〕 |
| ●再生できない | |
| (27) 内容 | □①「録画番組」画面が表示しない　□②録画番組を選択しても再生しない　□③操作できない（フリーズ）<br>□④ブロックノイズが出る　□⑤その他〔　　　　〕 |
| (28) 再生する映像 | □内蔵 HDD　詳細症状は？：□録画番組画面が開かない　□黒画面のまま　□すぐに放送画面に戻る<br>□外部 iVDR　番組数は？　：□複数の番組が再生できない　□特定の番組が再生できない〔番組名　　　　〕 |
| (29) 発生頻度 | □① 常時　□② ＿＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　〕 |
| ●その他の症状 | |
| (30) 詳細内容（症状を詳しく書いてください） | |
| (31) 発生頻度 | □① 常時　□② ＿＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　〕 |

# 索　引

## 英数字



## あいうえお



## かきくけこ

# 索　引

## まみむめも



## やゆよ



## らりるれろ



## わ

# メ　モ

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

## ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

**http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html**

**修理などアフターサービスに関するご相談は**
**エコーセンターへ**
**TEL 0120-3121-68**
**FAX 0120-3121-87**
（受付時間）
9：00 ～ 19：00（365 日）
携帯電話、PHS からもご利用できます。

**商品情報やお取り扱いについてのご相談は**
**お客様相談センターへ**
**TEL 0120-3121-11**
**FAX 0120-3121-34**
（受付時間）9：00 ～ 17：30（月～土）、9：00 ～ 17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

**修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら 240～259 をご覧ください。**

PRINTED WITH SOY INK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。

**株式会社 日立製作所**
〒 100-0004　東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号　新大手町ビル

QR77982
Printed in Japan (S)